

令和4年度 第3回 浜松市立西気賀小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和4年11月22日（火） 13時40分から15時15分まで
- 2 開催場所 西気賀小学校 会議室
- 3 出席委員 中嶋雅子、藤田寛、小川正寛、水田寛子、藤田重晴、藤原正己、柴田喜久秧、上嶋裕志、伊藤恭子
- 4 欠席委員 1名
- 5 学 校 竹村元清（校長）、徳増弘宣（教頭）、間淵由利子（CSディレクター）

6 協議事項

- (1) 開催要件確認 会長および校長挨拶
- (2) 熟議

- ① 子供たちの学び(学習・生活)について
- ② 今後の学習支援について

- 8 会議録作成者 CSディレクター 間淵由利子

9 会議記録

- (1) 司会の徳増（教頭）から、委員総数10人のうち9人の出席があり、過半数を超えているため、会議が成立している旨の報告があった。

(2) 熟議

① 子供たちの学びについて

- ・学ぶ姿勢ができていると思う。（中嶋会長）
- ・音楽を参観したが、いろいろな楽器を演奏できることに驚いた。（柴田委員）
- ・6年生のタブレット学習では、授業中の動作トラブル対応も子供たちがみんなで協力して対処している姿を目の当たりにした。すばらしいと思った。（伊藤委員）
- ・今年度は授業を見る機会が多くてありがたいと思った。やはり、授業を受けている姿を見ることは大切だと思った。
- ・タブレットをはじめいろいろなスタイルの授業があって楽しいと思う。また、授業中に意見を発表することについても、従来通りの手を挙げて発表というより西気賀小では個々がつぶやいたことを受けて授業が進められていると思った。小規模校ならではの良さが生きていると思う。（水田委員）
- ・最近朝の登校時の挨拶が緩くなっている気がする。（小川委員）
- ・学習発表会を参観させてもらって感じたことは、みんなが主役になっていたということ。小規模校だからこそ一人一人が主役になれるのかな、と思った。反面、小規模校ゆえ大規模校の子供たちと同じ場に立ったとき埋もれることのないよう、自信を持った子供になるように指導をして欲しい。（上嶋委員）
- ・学校、家庭だけでなく地域を含めて子どもを育てていくことが大事だと思う。（藤原委員）
- ・参観した音楽や体育の授業は、共に内容が濃いと思った。ただ、気になるのは体育で大規模校と人数の違いから授業内容や、やり方が違うのでは？と疑問に思った。（藤田寛委員）
- ・子供たちの様子を見るのができてよかった。教室に入ったとき掲示物の内容が充実して

とても素晴らしいと思った。授業中もよそ見をしている子供がいなかった。先生の目が隅々まで行き届き、指導されている賜物だと思う。

- ・行事の人数制限は致し方ないのかもしれないが、来年度はもう少し地域の人たちも参加できるように工夫をして欲しい。(藤田重委員)
- ・読み聞かせボランティア活動に参加したとき思ったことですが、ボランティアさんと会話する姿が全くなかったことにさみしさを感じた。もう少し子供たちの方から会話をするということをほしいかな、と思う。(中嶋会長)

② 今後の学習支援について

手元資料を参考に教頭より説明があった。

報告事項等

司会から、次回会議は令和5年2月15日(水)14時00分から開催する旨の報告があった。最後に次回議長については中嶋会長を推挙する発言があり、全員異議なく承認した。